

## 平成23年度の鳥取県への移住定住状況について

平成24年6月12日  
とっとり暮らし支援課

### 【概要】

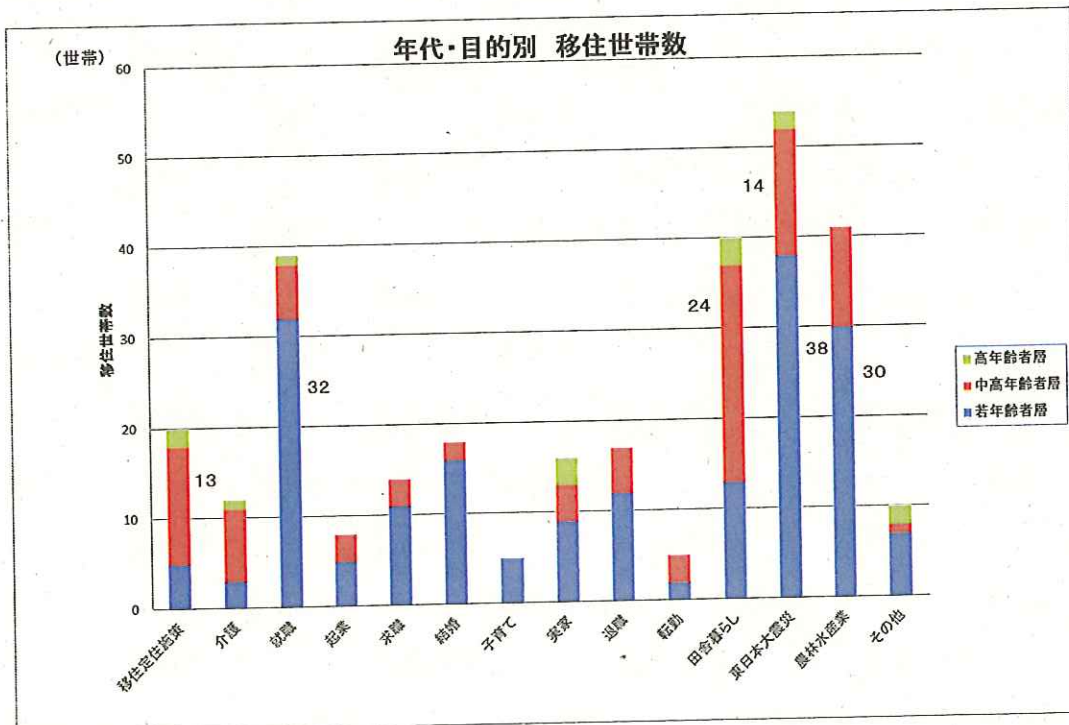
- 本県への移住定住者数は、299世帯、504人であった。
- 前居住地をみると、大阪府が51世帯、85人、次いで福島県30世帯、71人、東京都が29世帯、49人と続いている。
- 年代別にみると、若年齢者層（10～30代）は188世帯、中高年齢者層（40～60代）は97世帯、高年齢者層（70代以上）は14世帯であった。

### 1 Uターン、Iターンの状況

- Uターン者は122世帯、200人で、近畿地方、中国地方、関東地方の順に多い。  
[大阪府29世帯、東京都17世帯、兵庫・岡山県各10世帯、広島県8世帯など]
- Iターン者は177世帯、304人で、北海道・東北地方、近畿地方、中国地方の順に多い。  
[福島県30世帯、大阪府22世帯、島根・岡山県各14世帯、東京都・兵庫県各12世帯など]

### 2 移住目的別の状況

- 若年齢者層では、東日本大震災からの避難（38世帯）、企業への就職（32世帯）、農林水産業（30世帯）の順に多い。
- 中高年齢者層では、田舎暮らしを志向（24世帯）、東日本大震災からの避難（14世帯）、移住定住施策へ呼応した移住（13世帯）の順に多い。



### 3 今後の対応

若年齢者層で就職や農林水産業を目的とする移住が多いなど、世代別、U・Iターン別の傾向が見えてきたことから、「ようこそようこそIJU(移住)2千人推進プロジェクト」の中で、移住定住を希望される方の志向を踏まえた施策の検討を進めていきたい。

<参考>

とっとり暮らし支援課  
平成24年3月末現在

1 市町村別移住定住者数

【各市町村窓口で把握している移住定住者】

【県事業関係】

(単位:人、世帯)  
【総合計】

市町村名	4~6月		7~9月		10~12月		1~3月		合計(A)		アグリスタート事業	サポート事業								合計(B)		(A+B)				
	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数		人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数			
鳥取市	46	21	71	29	37	22	67	29	221	101	3	2	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	8	7	229	108
米子市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	4	4
倉吉市	1	1	7	3	0	0	0	0	8	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	9	5
境港市	0	0	4	2	7	3	4	1	15	6	0	0	1	1	4	4	4	4	0	0	0	0	9	9	24	15
岩美町	3	2	0	0	0	0	0	0	3	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	4	3
若杉町	0	0	2	2	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
智頭町	0	0	0	0	3	1	6	3	9	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	4
八頭町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三朝町	0	0	4	2	0	0	2	1	6	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	3
湯梨浜町	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3	3
琴浦町	0	0	2	1	4	2	10	8	16	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	11
北栄町	16	10	25	16	30	24	8	7	79	57	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	81	59
日吉津村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大山町	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2
南郷町	11	5	3	1	7	4	0	0	21	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	10
伯耆町	9	9	15	11	6	6	15	6	45	32	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	46	33
日南町	8	2	4	3	4	3	6	6	22	14	0	0	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6	6	28	20
日野町	1	1	1	1	0	0	4	3	6	5	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	7	6
江府町	3	1	0	0	5	5	5	5	13	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	11
合計	100	54	138	71	103	70	128	70	469	265	10	9	17	17	4	4	4	4	0	0	0	0	35	34	504	299

2 Uターン、Iターンの状況

前居住地	世帯数	内訳		人数	内訳	
		Uターン	Iターン		Uターン	Iターン
北海道・東北	50	7	43	95	10	85
関東	39	18	21	76	36	40
東京	29	17	12	49	26	23
中部	14	6	8	25	12	13
近畿	86	45	41	135	75	60
中国	62	25	37	91	33	58
四国	8	3	5	12	5	7
九州・沖縄	10	1	9	17	3	14
国外	1	0	1	4	0	4
合計	299	122	177	504	200	304

Uターン者

1位	大阪府	52人	29世帯
2位	東京都	26人	17世帯
3位	岡山県	16人	10世帯
4位	千葉県	12人	4世帯
5位	兵庫県	11人	10世帯

Iターン者

1位	福島県	71人	30世帯
2位	大阪府	33人	22世帯
3位	鳥根県	26人	14世帯
4位	東京都	23人	12世帯
5位	兵庫県	18人	12世帯
5位	岡山県	18人	14世帯

(上位5都府県)

3 年代別の状況

区分	(単位:世帯)	
	世帯数	割合
若年齢者層	188	62.9%
中高年齢者層	97	32.4%
高年齢者層	14	4.7%
合計	299	100.0%